

参加37年目、初の活動で遊具寄贈

埼玉・富士見市立勝瀬中、生徒たちのボランティア

埼玉県富士見市の市立勝瀬中学校（中島秀行校長、生徒725人）の生徒たちがベルマークを集め、自分たちで仕分け・集計して預金を獲得、遊具を買って近所の保育園に寄贈しました。これが参加登録37年目にして初めてのベルマーク活動でした。

財団の記録によると、勝瀬中は1984年の登録以来、活動のない状態がずっと続いていたようです。でも2021年3月、初めてベルマーク1万8000点余が送られてきました。さらに11月、同校から「やわらかお砂場セット・サニーパーク2」の注文書が届きました。砂場で使うスコップやバケツなどのセットです。これが初めてのお買いもの。でも中学校で「お砂場セット」とは？

同校の今関友美先生に聞きました。勝瀬中は授業以外の学びの場も大切にしています。生徒会を中心にしたボランティアクラブがあって、地域の清掃や募金活動もしています。このボランティア活動の一環として昨年度、ベルマークを集めることになったそうです。

PTA活動とのコラボレーションという側面もありま

したが、自分たちの手で集めようと、生徒たちが回収箱を手作りして校内に置き、校内放送などで周知を図りました。仕分け・集計にも取り組み、生徒会だけでは手が足りずボランティアを募って作業したそうです。こうして集まったベルマークを昨年3月、初めて財団に送付しました。

学校から徒歩5分ほどのところに勝瀬こぼと保育園があります。生徒会などで話し合い、この保育園に備品を贈ろうと、財団に注文を出しました。そして12月23日、学校に届いた「お砂場セット」をきれいにリボンで飾り、生徒たちが園に持参して手渡しました。思わぬクリスマスプレゼントに園側はとても喜んだそうです。

勝瀬中のベルマーク活動は今も続いています。収集を呼びかける動画を生徒会が作り、事務室前のモニターで流しているとのこと。「今後も地域の施設などに備品を寄付していきたいです。ベルマークを通じて学校全体のボランティア活動が活発になっていけば」と今関先生は話しました。



4月から価格改定

時計、冷水機など／3月中は旧価格

協力会社の東芝エルイーソリューションが提供するウォータークーラーと、同じくセイコータイムクリエーションの屋外・室内用時計の価格が4月1日から改定されます。ただし、3月末までに財団に届いた注文書については、現在のお買いものガイド（2021年度後期・No.121）に掲載している旧価格で受け付けます。

4月以降に届いた注文書は新価格での対応となりますのでご注意ください。両社によると、原材料や部品価格の高騰、労務費を含む生産コストの急騰などにより、価格据え置きが困難な状況となったとのことでした。

なお参加団体に新年度資料として4月中にお送りする新しいお買いものガイド（2022年度前期・No.122）には、改定後の価格を記載しています。新価格は右の表をご参照ください。

●東芝エルイーソリューション(03-4223-0114)

品番	改定前	改定後
ウォータークーラー MF-D51P2	125,000円	126,550円
ウォータークーラー MF-51P2	103,000円	105,650円
ウォータークーラー MF-30P3	74,800円	78,530円

●セイコータイムクリエーション(クロック事業 03-5639-6175、スタンドはタイムシステム・FA事業 03-5646-1601)

品番	改定前	改定後
屋外防雨型ソーラー時計 SF211S	85,000円	95,000円
屋外防雨型時計 KH411S	55,000円	60,000円
室内用壁掛時計 KX237S	20,000円	23,000円
室内用壁掛時計 KX383S	8,500円	10,000円
室内用壁掛時計 KX244S	7,000円	8,000円
室内用壁掛時計 SF242S	12,000円	13,500円
室内用壁掛時計 KX230S	5,000円	5,500円
室内用壁掛時計 KX234B	5,000円	5,500円
知育時計 KX617W	3,500円	4,000円
振り子時計 PH205W	10,000円	11,000円
教室の時計 GP219W	25,000円	28,000円
教室の時計 KX236W	20,000円	23,000円
教室の時計 KX623W	12,000円	13,500円
スポーツカウンター(KT-601・DT-40)用スタンド KT-011	28,000円	30,000円

注文の電話番号、変更

キヤノンMJのカートリッジ回収箱

協賛会社キヤノンマーケティングジャパン（ベルマーク番号19）が実施しているキヤノン製のインク・トナーカートリッジのリサイクルで、回収箱の注文書を送るファクスと問い合わせの電話番号が変更になりました。新しい番号は以下です。問い合わせの応対時間も変わるのでご注意ください。

※回収箱注文書ファクス 03-6719-8020

※問い合わせ電話 0120-339-680（平日9～17時）

なお、以前の問い合わせ番号にかけると3月中は新番号に転送されます。それ以降は新番号の案内が自動音声で流れます。

財団HP内の注文書などは、すべて新しい番号に更新しました。キヤノンHPの案内も新しい番号になっています。

米から、仏から、感謝メッセージ

今年度支援した在外日本人学校

ベルマーク財団が今年度支援した在外日本人学校から、感謝のメッセージが届きました。

西大和学園カリフォルニア校からは、子どもたちが楽しそうに縄跳びや鉄棒に取り組んでいる写真と、園児たちが財団宛てに書いてくれた「ありがとう」のメッセージ集がメールに添付されて届きました。園長先生によると、アメリカでも新型コロナウイルスのオミクロン株の感染が広がっているため、贈った備品の利用を一時見合わせていたそうです。

また、フランスのモンペリエ日本語補

習授業校からは、贈った備品を教室内で使う子どもたちの写真が届きました。日本語の学習のほか、日本の季節行事や伝統芸能も学び、遠足や運動会といった日本的なイベントも実施していた同校ですが、コロナ禍のためこの2年ほど「特に幼稚園児にとっては、日本の伝統文化に触れる機会も大変少なかった」そうです。日本への一時帰国も難しい状況が続いているといいます。

早くコロナが終息し、世界中で子どもたちが心配なく遊べる日が来るといいですね。



西大和学園カリフォルニア校



モンペリエ日本語補習授業校

社会貢献活動の調査で訪問

東京・中野中の2年生6人が財団見学

東京都中野区の区立中野中学校（弓田豊校長、生徒339人）の2年生6人が2月17日、ベルマーク財団を見学に訪れました。総合的な学習の時間の課題「社会貢献活動の調査」のためです。

実際に送られてきた大量のマークを前に、今年度配布されたというタブレット端末で写真を撮ったり、メモしたり。職員から「いま倉庫にあるベルマークを全部足すと何点になると思う？」と問われた6人は、自信なさそうに「500万点くらい？」。正解は約3800万点でした。

「なぜベルのマークなのか」などの質問も投げかけてきます。マークの形は愛の鐘を鳴らすというイメージからです。

見学の成果は学校に戻った後にタブレットを使ってまとめ、大型モニターで発表するそうです。この日の感想をみんなに聞きました。

「気軽に取り組める活動と分かった」「陰で支えてくれる人がいて運動が成り立つと分かった」「以前は何も考えずマークを持参していたけど、これからはちゃんと意識して持って行こうかな」……。

